

「これからの図書館のあり方」に関するアンケート

報告書

< 図書館利用者 >

令和6年3月

北九州市立中央図書館

目 次

I 調査の概要	利用者 1
II 回答者の属性	利用者 2
III 調査結果	利用者 3
問1 あなたは、電子書籍も含めて月に何冊くらいの本(雑誌以外)を読みますか。	利用者 3
問2 あなたは、何かをくわしく知りたいときに、どうやって調べていますか。	利用者 4
問3 あなたは、本や雑誌を読みたいとき、どのような方法をとりますか。	利用者 5
問4 あなたが、主に利用する図書館はどこですか。	利用者 6
問5 あなたは、どのくらい市立図書館(問4の選択肢 1~17)を利用していますか。	利用者 7
問6 問4で、その図書館を選ぶ理由は何ですか。	利用者 8
問7 あなたは、主にどのような目的で図書館を利用していますか。	利用者 9
問8 問4で選んだ図書館での平均滞在時間は次のどれに当てはまりますか。	利用者 10
問9 問7で「1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」と回答した方について、あなたは借りた本や雑誌を主にどこで返却していますか。	利用者 11
問10 問5で市立図書館を「5 ほとんど利用しない」「6 全く利用しない」と回答された方について、あなたが、市立図書館を利用しない理由は何ですか。	利用者 12
問11 あなたは、現在の開館時間について、利用しづらさを感じますか。	利用者 13
問12 現在の開館時間について「2 利用しづらい」と回答された方は、市立図書館の開館時間について、どう思われますか。	利用者 13
問13 開館時間を延長する場合、あなたは、その時間帯をどのように利用しますか。	利用者 13
問14 図書館に限らず、あなたは今までに電子書籍を利用して本を読んだことがありますか。読んだことがある方はどのようなジャンルの本を読みますか。	利用者 14
問15 あなたは「北九州市子ども電子図書館」を利用したことがありますか。	利用者 16
問16 市立図書館では次のようなことを行っています。知っているものを選んでください。	利用者 17
問17 あなたは、どのような分野の充実を希望しますか。	利用者 18
問18 市立図書館を今後さらに利用しやすくするために、あなたは図書館にどのようなことを求めますか。	利用者 19
問19 あなたは、図書館でどんなことができたらいいと思いますか。	利用者 20
問20 市立図書館に関して、何か意見があればご記入ください。	利用者 21
調査票	利用者 22

I 調査の概要

1 調査の目的

北九州市立図書館（以下「市立図書館」という。）における図書館利用者の利用実態や意識について調査し、「これからの図書館のあり方」の検討及びそれを踏まえた「北九州市立図書館基本計画」の策定の参考とする。

2 調査対象

北九州市内の全市立図書館14館の来館者

3 調査方法

配付：各図書館内にて配付

回収：窓口提出または回答用Webフォーム（Forms）による回答

4 調査期間

令和5年8月22日～令和5年9月30日

5 回収状況

822人

6 実施体制

調査企画：北九州市立中央図書館

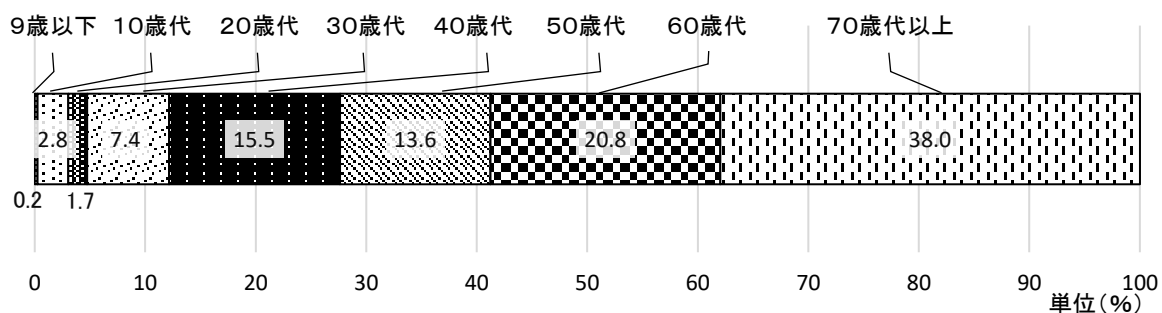
調査機関：株式会社プラスアドグループ

7 集計上の注意点

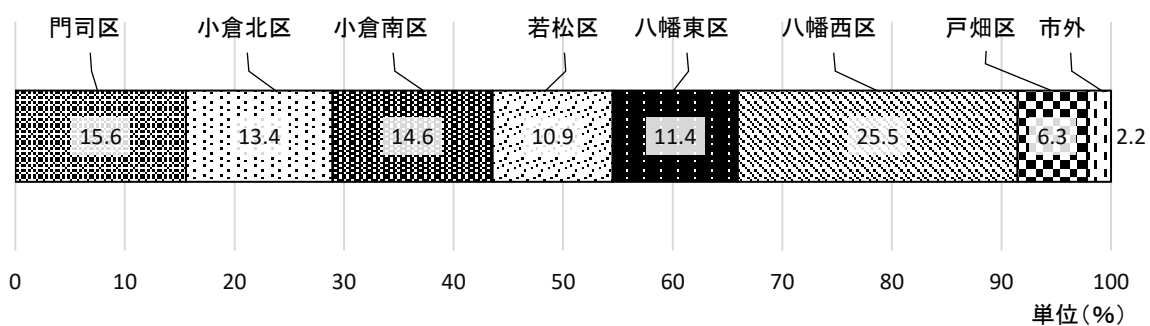
- ・ 比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・ 複数回答の設問において、グラフは有効回答者に対するその回答を選択した人の比率を表す。なお、有効回答者数はグラフ内に(N=)で示す。

II 回答者の属性

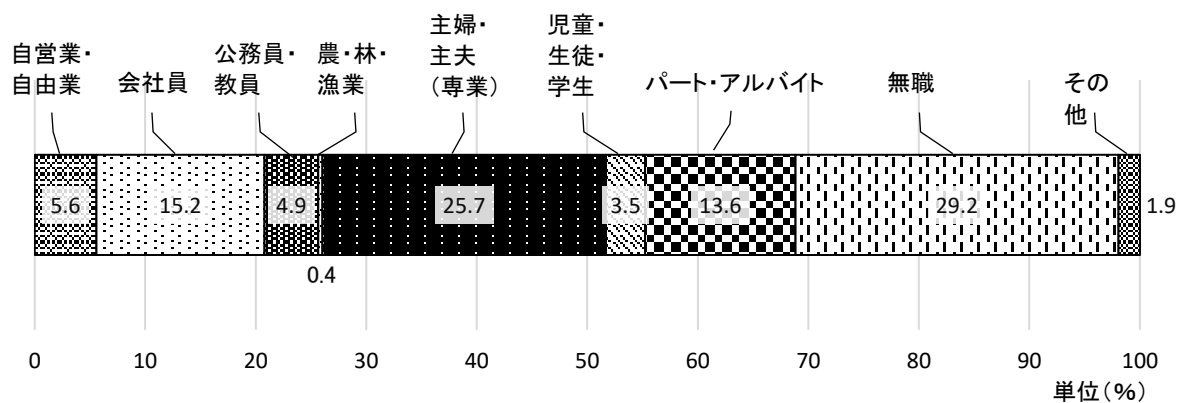
1. 年齢区分別構成



2. 居住地区別構成



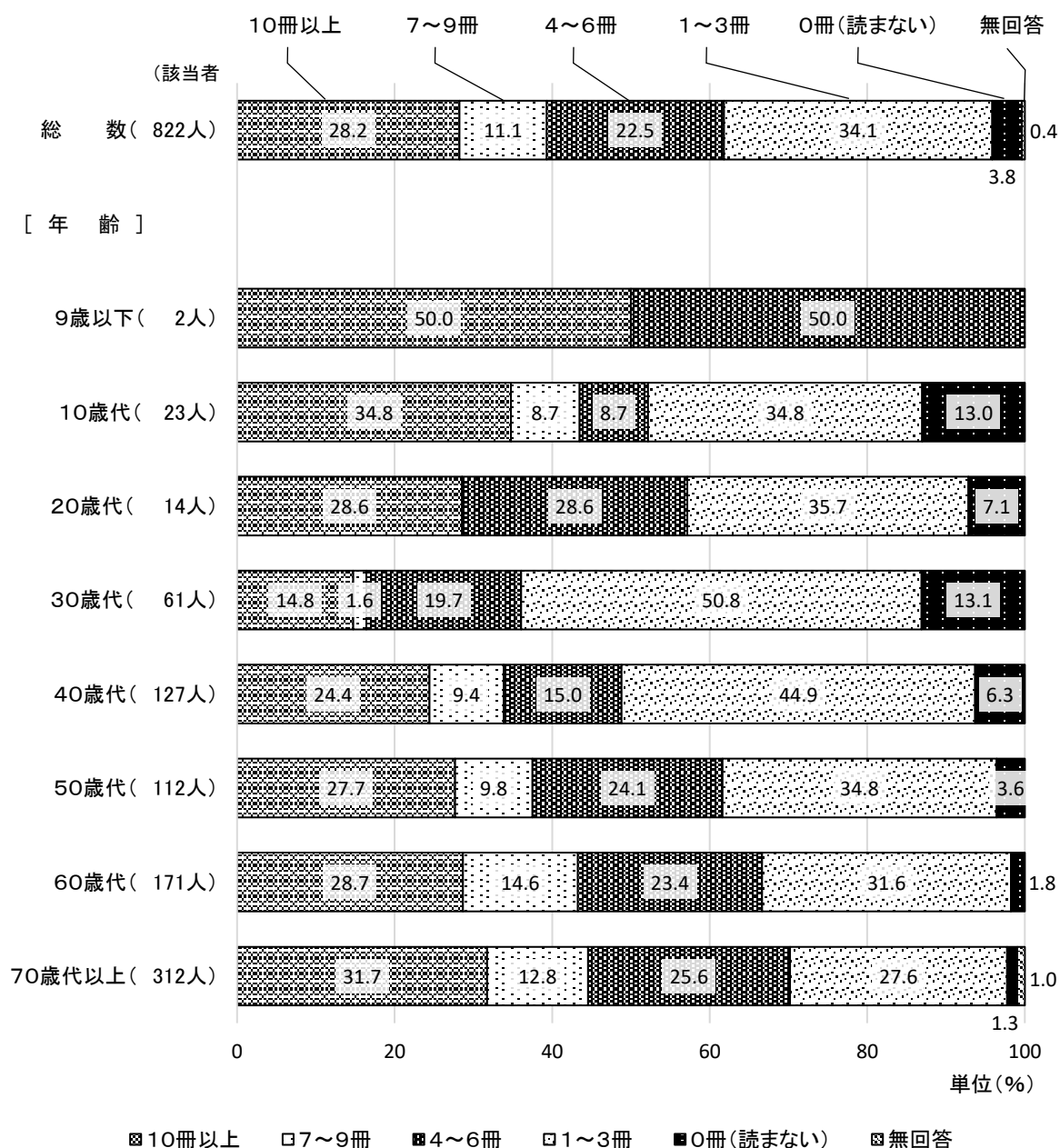
3. 職業区分別構成



Ⅲ 調査結果

問1 あなたは、電子書籍も含めて月に何冊くらいの本（雑誌以外）を読みますか。（〇印は1つ）

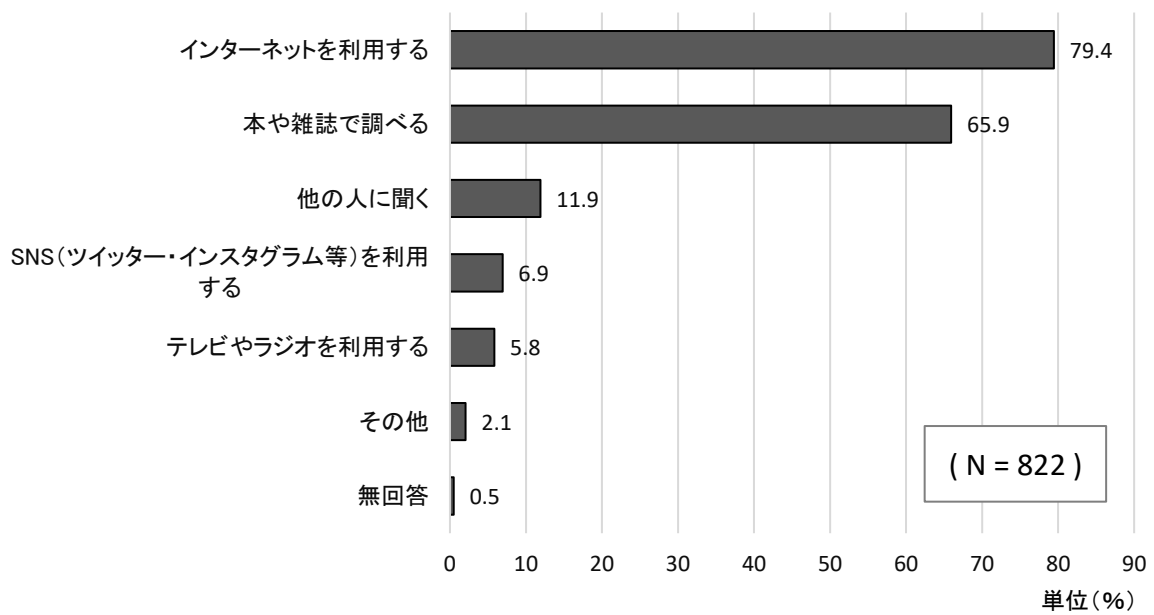
※あなたがあなた自身のために読む本を対象とし、他の人に読み聞かせる本は含みません。



ひと月に読む本の冊数については、全体では「1～3冊」が最も多く、次いで「10冊以上」、「4～6冊」となっている。

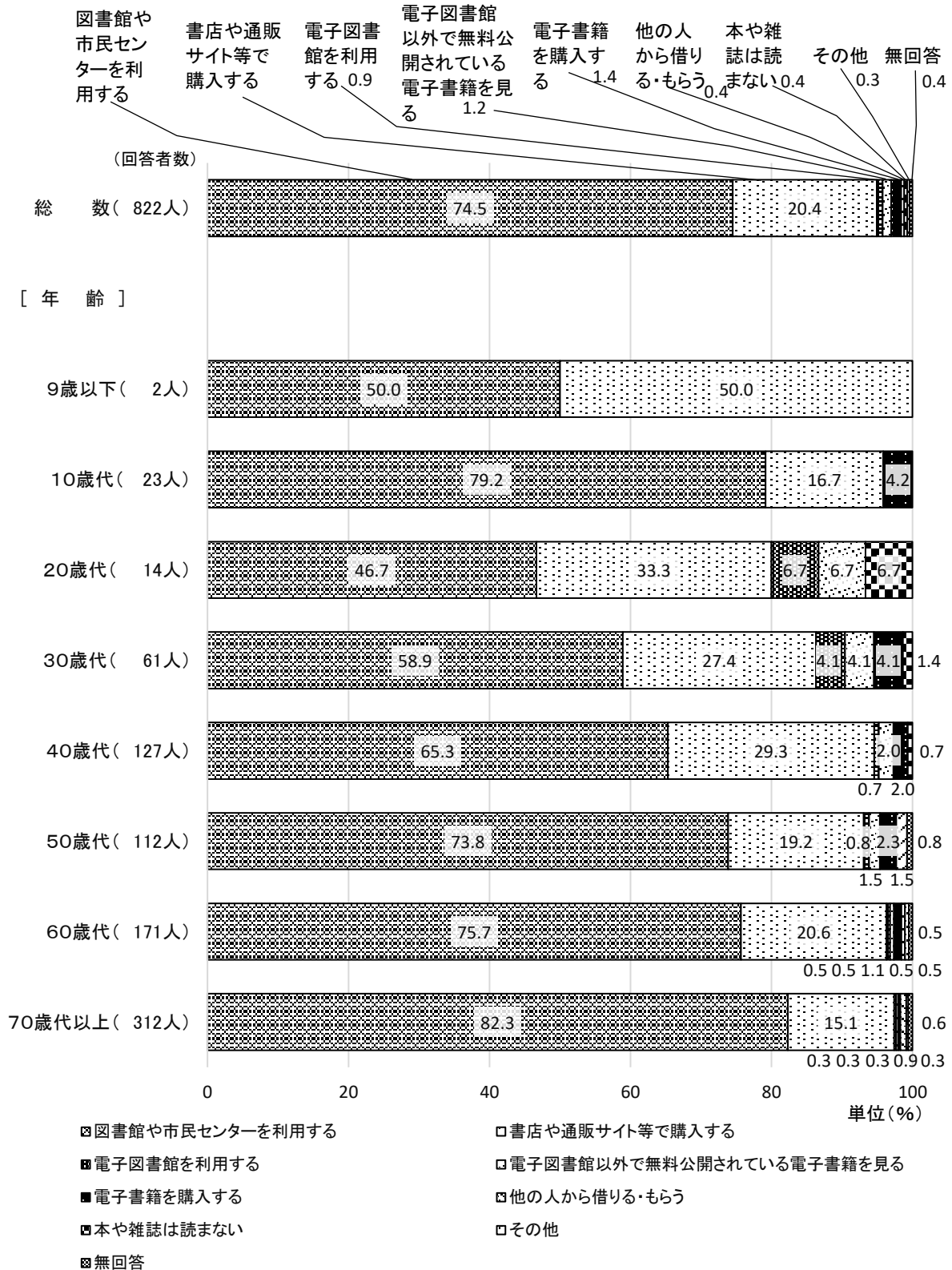
年齢別で見ると、「0冊（読まない）」の割合が最も高いのは30歳代で、「10冊以上」の割合が最も高いのも同じく30歳代である。

問2 あなたは、何かをくわしく知りたいときに、どうやって調べていますか。利用頻度の高いものを2つまで選んでください。(〇印は2つまで)



調べ方については、「インターネットを利用する」が回答者の約8割と最も多く、次いで「本や雑誌で調べる」となっている。

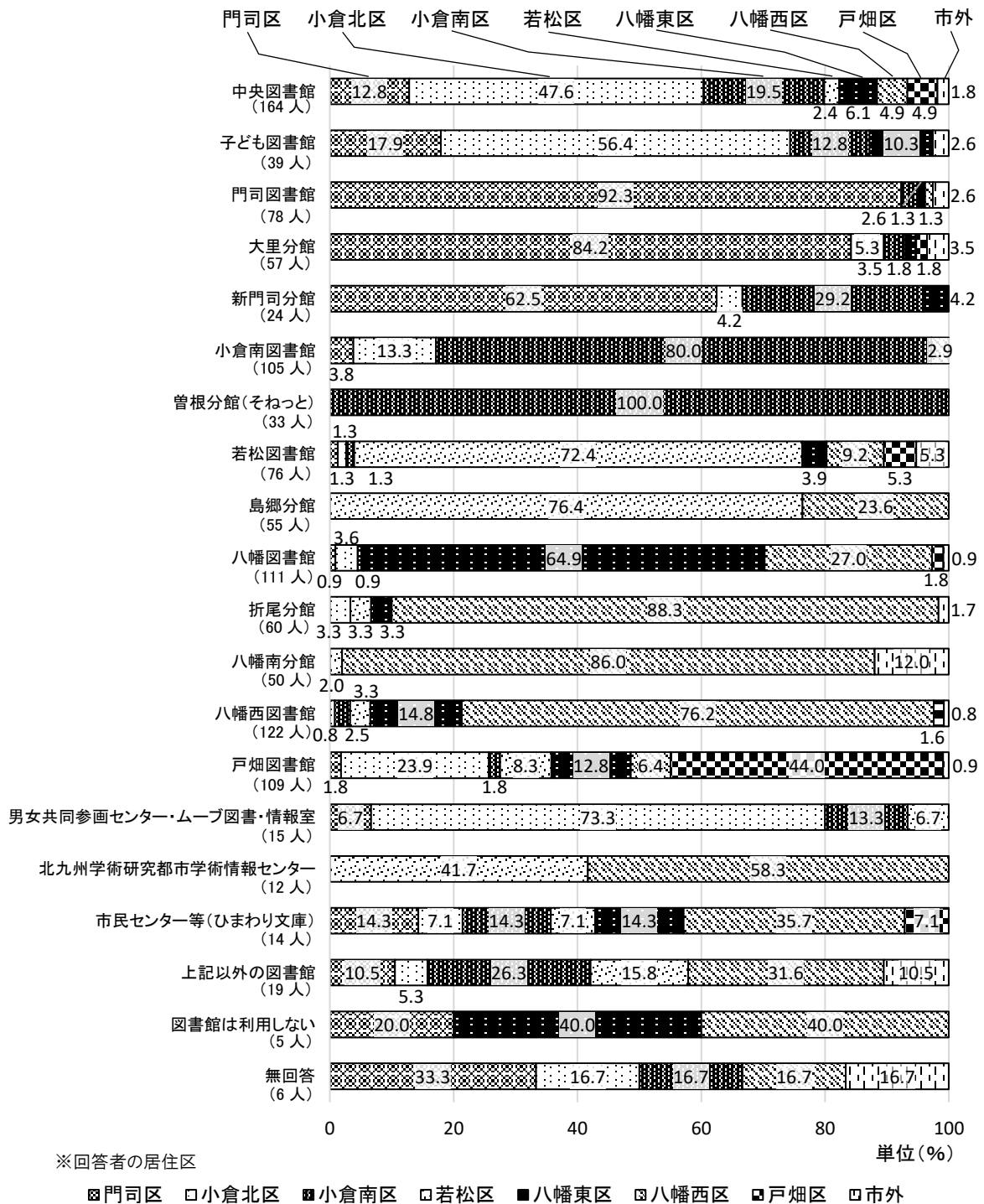
問3 あなたは、本や雑誌を読みたいとき、どのような方法をとりますか。(○印は1つ)



本や雑誌の入手方法については、全体では「図書館や市民センターを利用する」が最も多く、次いで「書店や通販サイト等で購入する」、「電子書籍を購入する」となっている。

年齢別に見ても、同様の結果となっている。

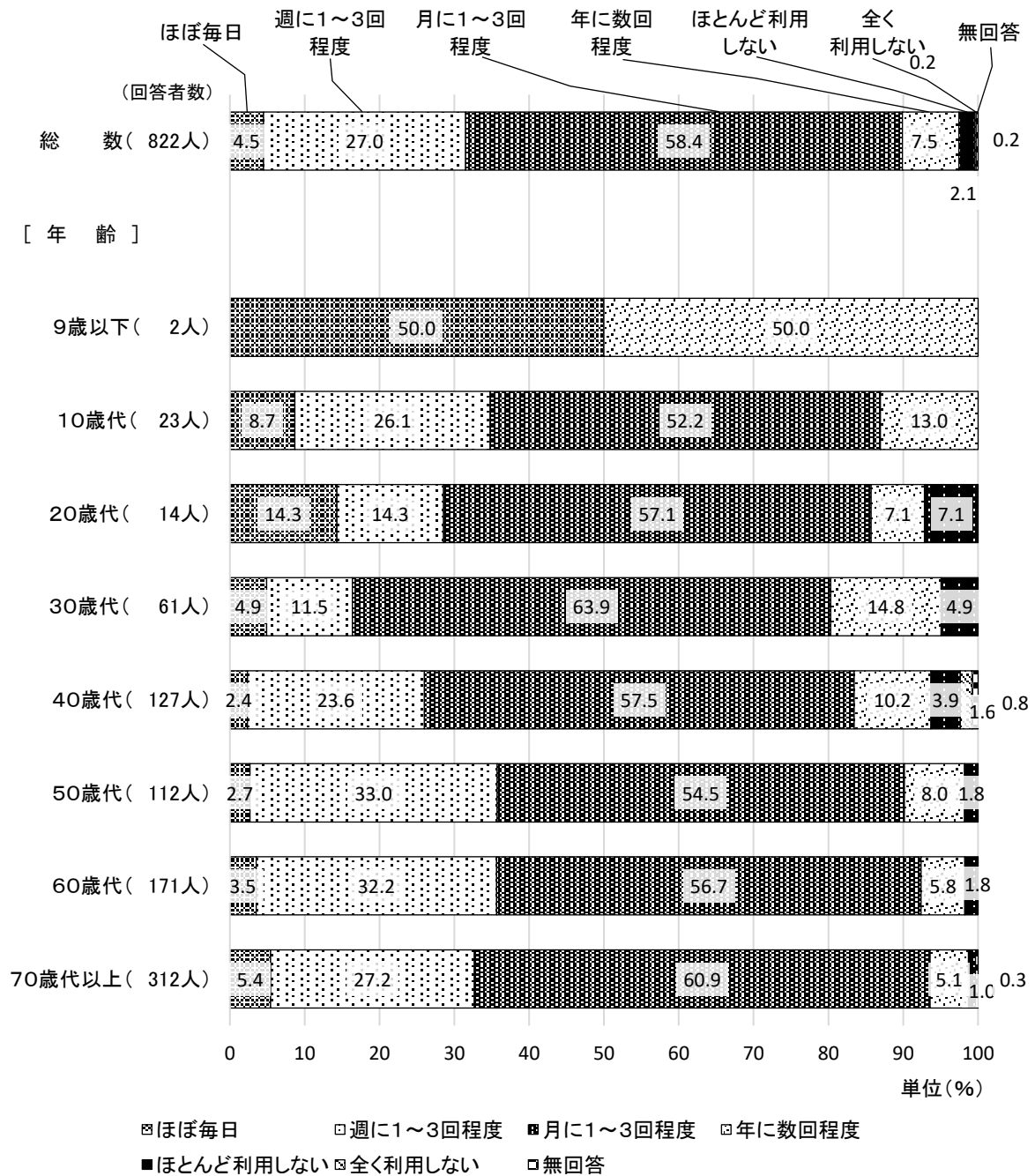
問4 あなたが、主に利用する図書館はどこですか。(○印は2つまで)



[門司区]門司図書館、大里分館、新門司分館、[小倉北区]中央図書館、子ども図書館、ムーブ図書・情報室
 [小倉南区]小倉南図書館、曽根分館、[若松区]若松図書館、島郷分館、学術情報センター、[八幡東区]八幡図書館
 [八幡西区]八幡西図書館、折尾分館、八幡南分館、[戸畑区]戸畑図書館

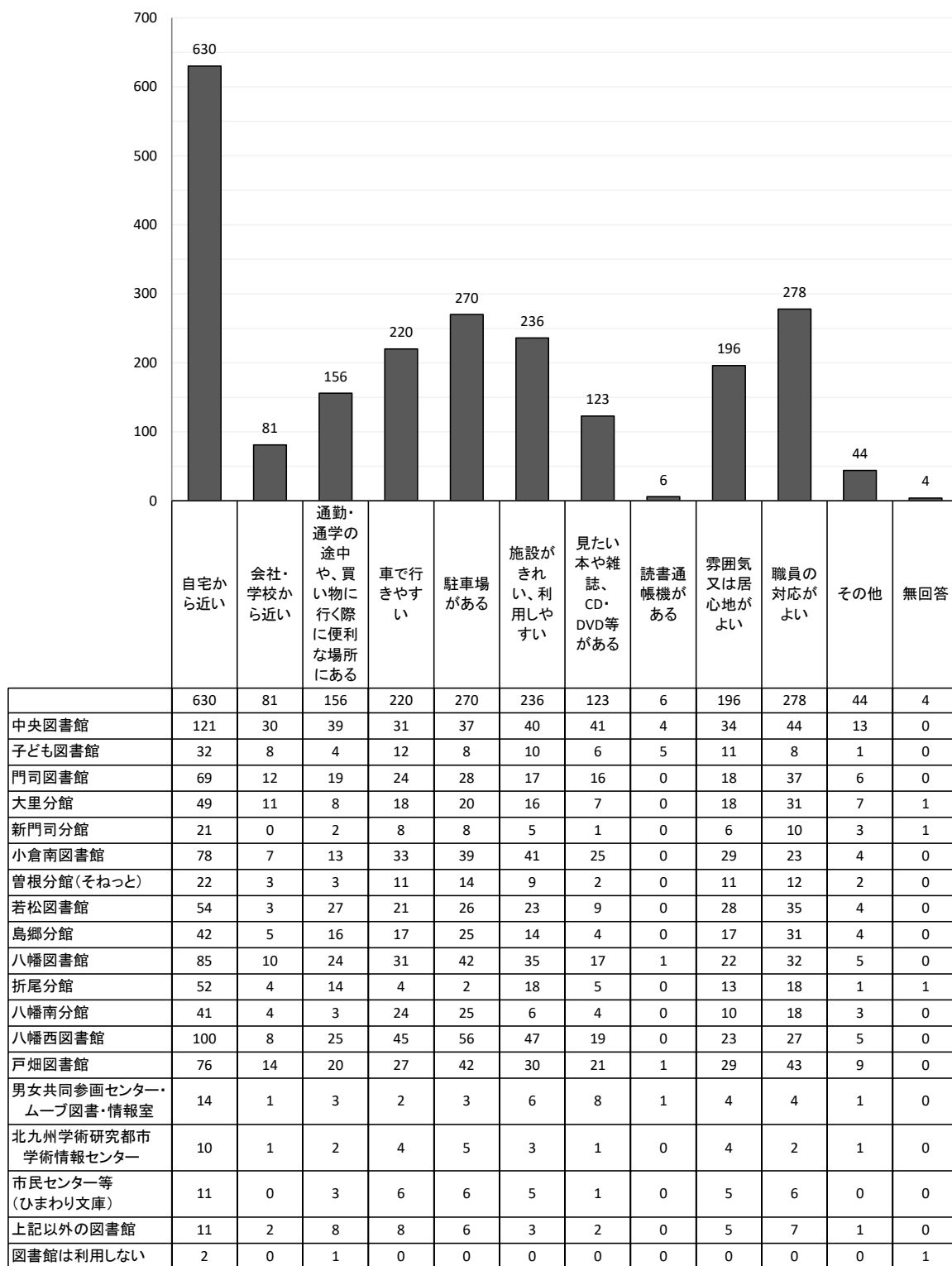
主に利用する図書館として最も回答が多かったのは、中央図書館で、次いで八幡西図書館となっている。
 主に利用する図書館と居住区との関係を見ると、居住地の近隣の図書館を利用することが多い様子がうかがわれる。

問5 あなたは、どのくらい市立図書館（問4の選択肢1～17）を利用していますか。（○印は1つ）



市立図書館の利用頻度については、「月に1～3回程度」が最も多く、次いで「週に1～3回程度」となっている。
 年齢別でも同様の傾向が見られ、どの年代でも5割以上が「月に1～3回程度」の頻度で利用している。

問6 問4で、その図書館を選ぶ理由は何ですか。(〇印はいくつでも)

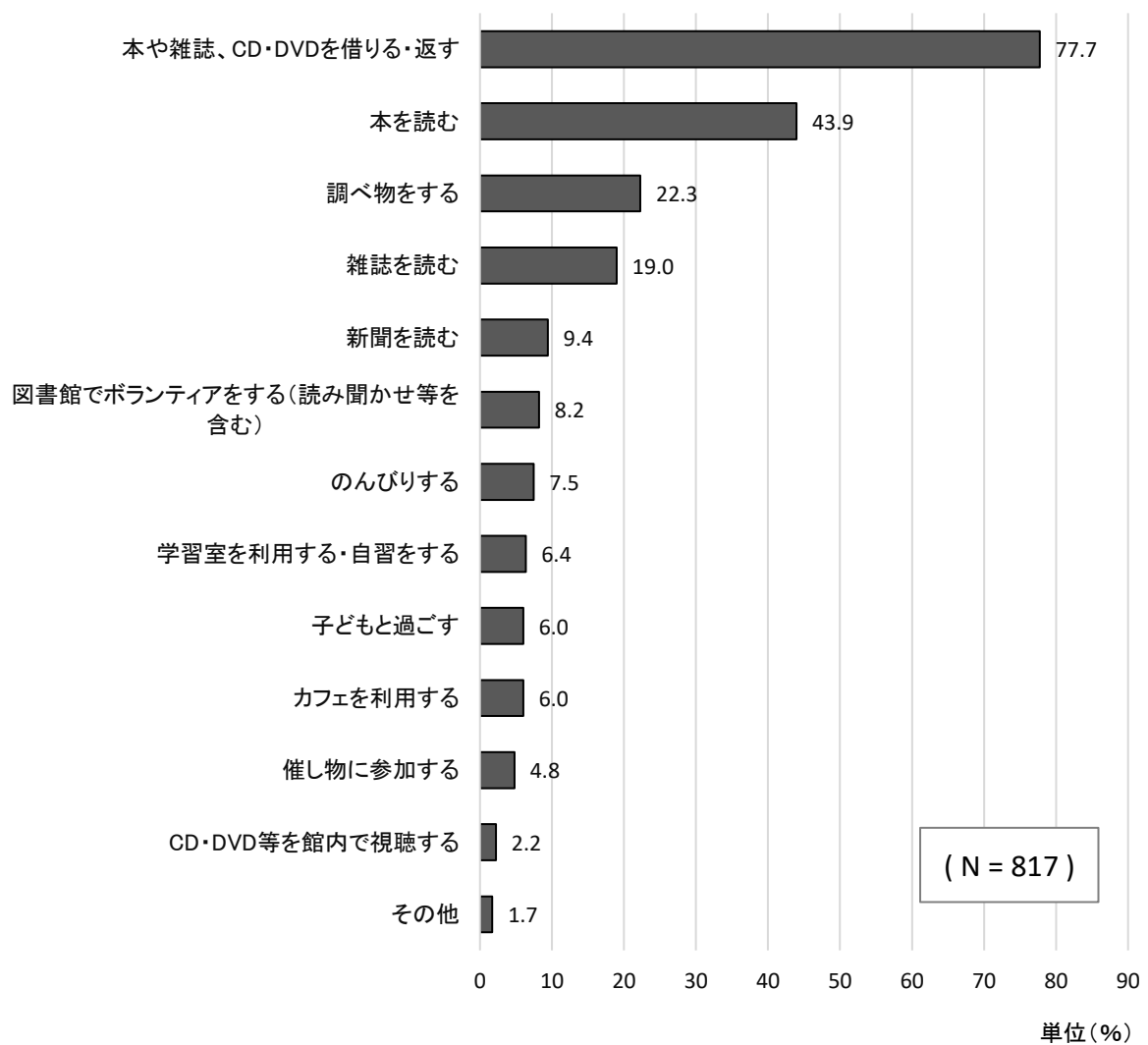


単位(人)

主に利用する図書館を選ぶ理由については、「自宅から近い」が最も多く、次いで「職員の対応がよい」、「駐車場がある」、「施設がきれい、利用しやすい」となっている。

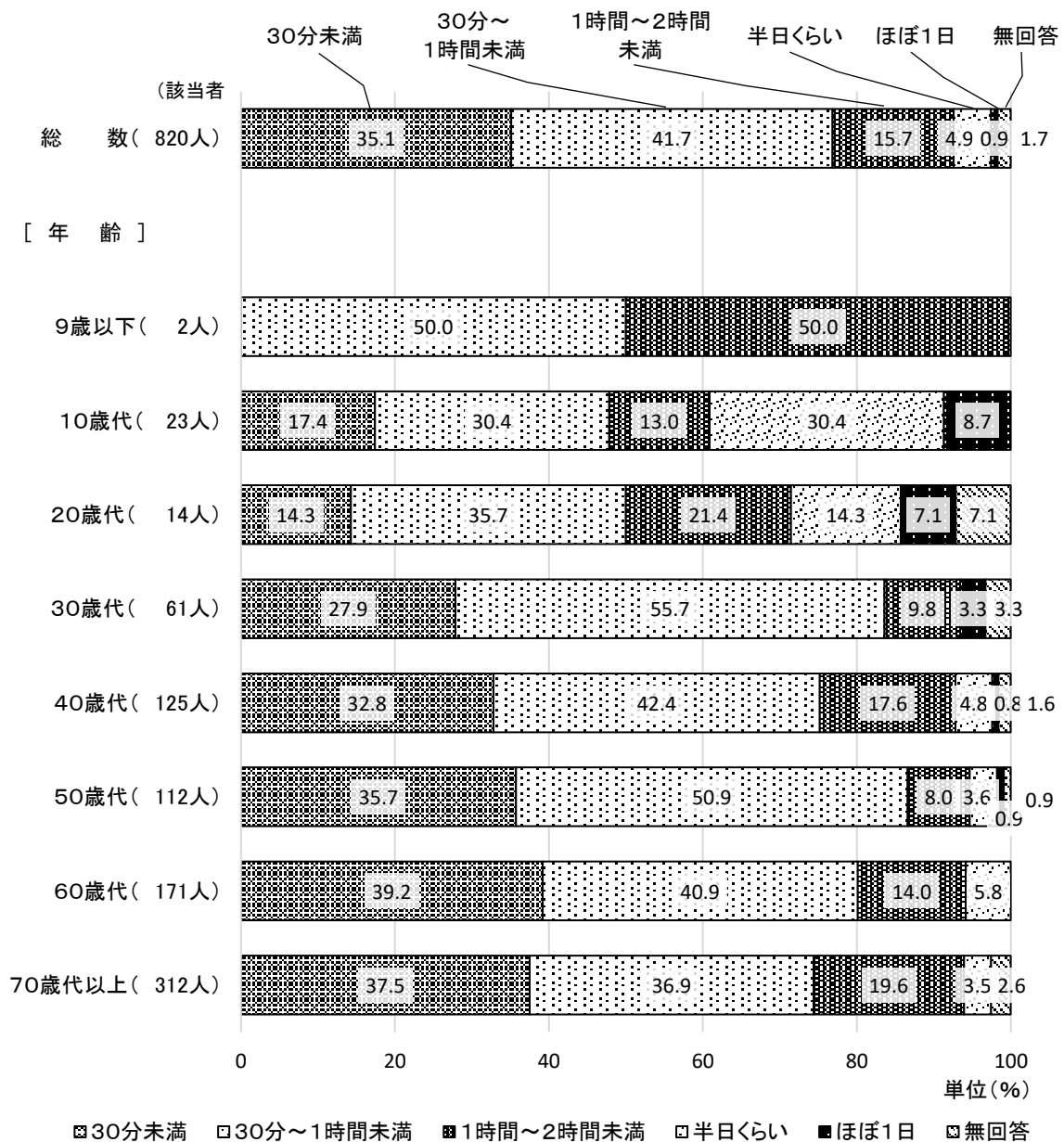
図書館別に見ても、ほとんど同様の結果となっている。

問7 あなたは、主にどのような目的で図書館を利用していますか。(〇印は5つまで)



図書館の利用目的については、「本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」が最も多く、次いで「本を読む」、さらに「調べ物をする」となっている。

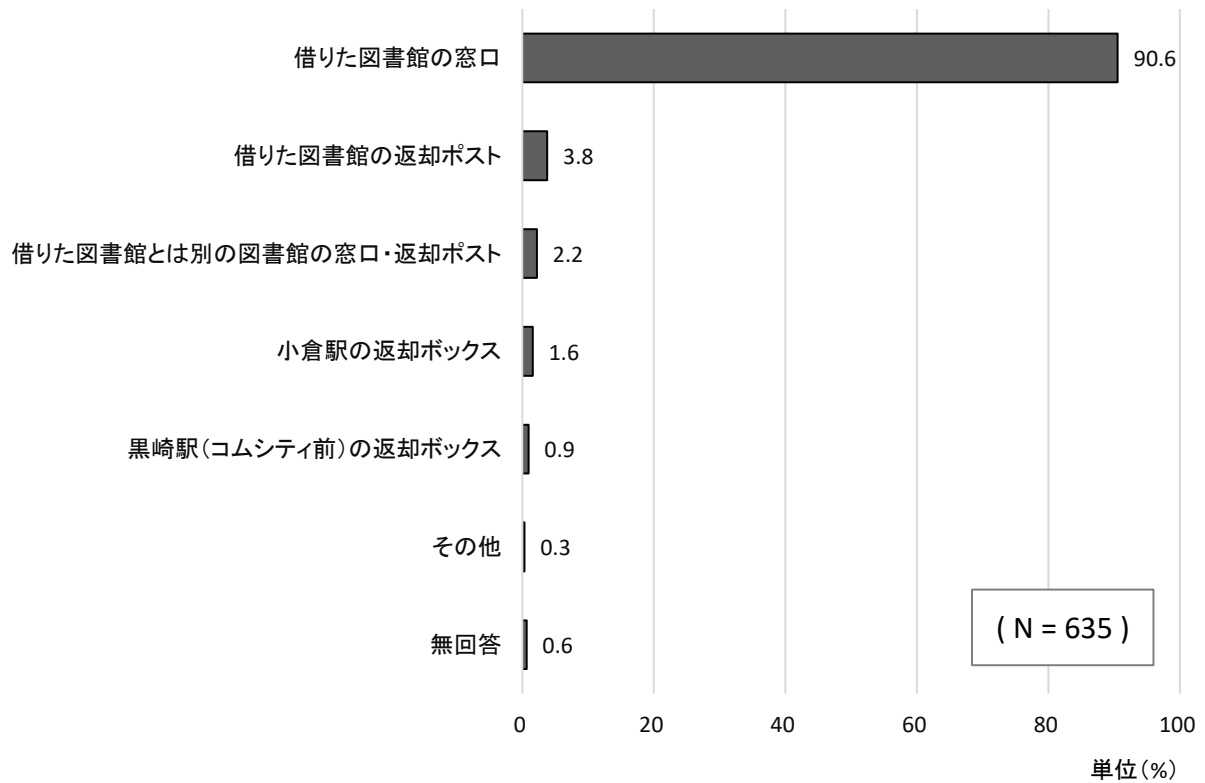
問8 問4で選んだ図書館での平均滞在時間は次のどれに当てはまりますか。(〇印は1つ)



図書館での平均滞在時間について、全体では「30分~1時間未満」が最も多く、次いで「30分未満」となっている。

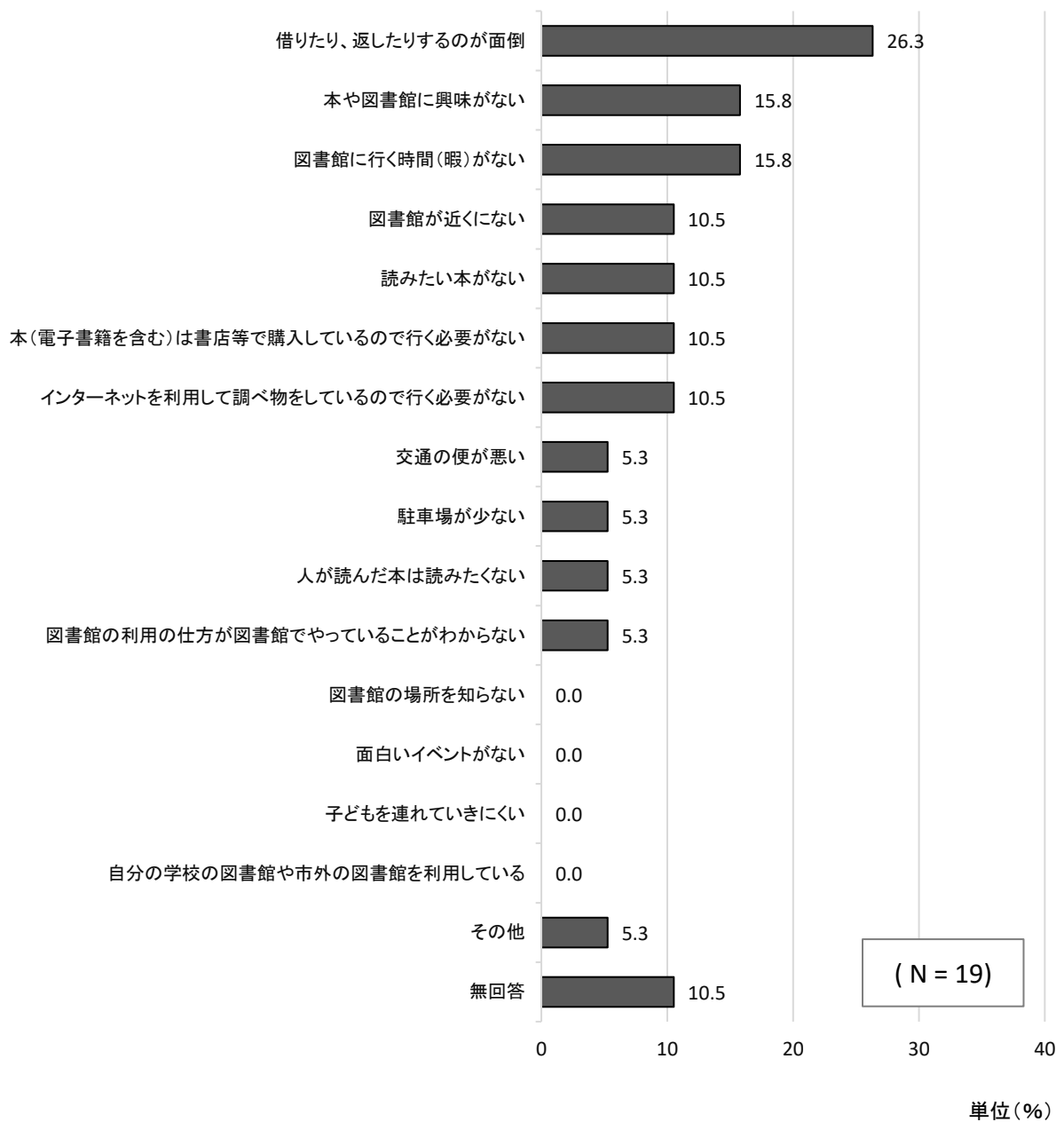
年齢別で見ると、10歳代・20歳代は、他の年代に比べて、「30分~1時間未満」と回答した人の割合が低く、「半日くらい」と回答した人の割合が高い。

問9 問7で「1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」と回答した方について、あなたは借りた本や雑誌を主にどこで返却していますか。(○印は1つ)
※CD・DVDは借りた図書館の窓口でしか返せません。



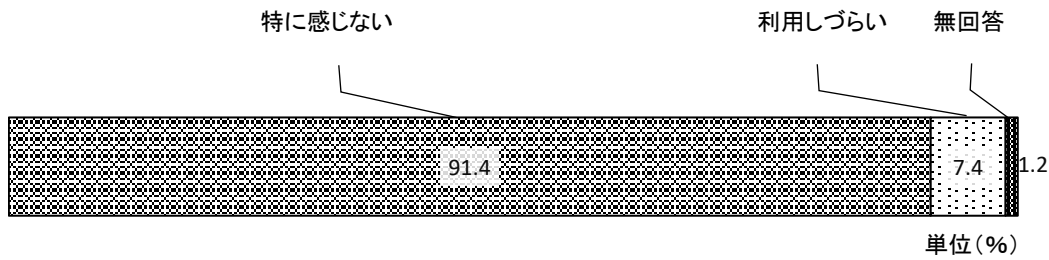
借りた本や雑誌の返却場所については、約9割の人が「借りた図書館の窓口」と回答しており、他の返却場所で返す人は少ない傾向にある。

問10 問5で市立図書館を「5 ほとんど利用しない」「6 全く利用しない」と回答された方について、あなたが、市立図書館を利用しない理由は何ですか。(〇印は3つまで)



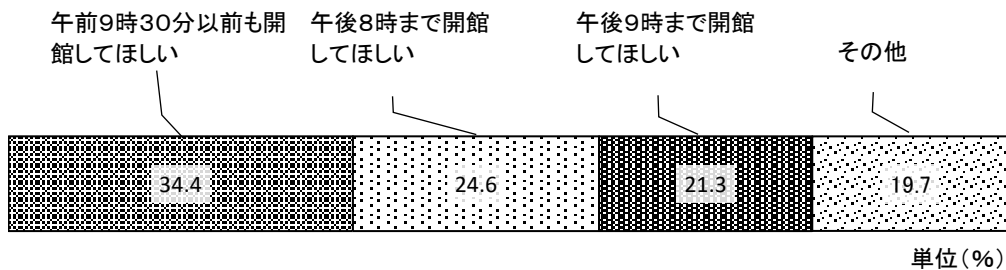
市立図書館を利用しない理由については、「借りたり、返したりするのが面倒」が最も多く、次いで「本や図書館に興味がない」、「図書館に行く時間(暇)がない」となっている。

問11 あなたは、現在の閉館時間について、利用しづらさを感じますか。(○印は1つ)



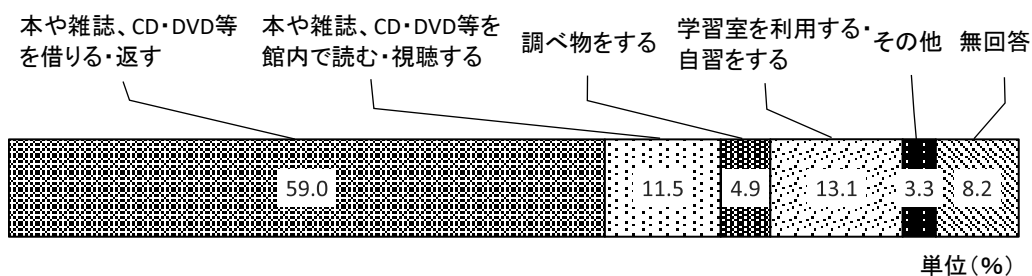
開館時間については、利用しづらさを「特に感じない」と回答した人が9割以上と、ほとんどの方が開館時間について不便は感じていない。

問12 現在の開館時間について「2 利用しづらい」と回答された方は、市立図書館の開館時間について、どう思われますか。(○印は1つ)



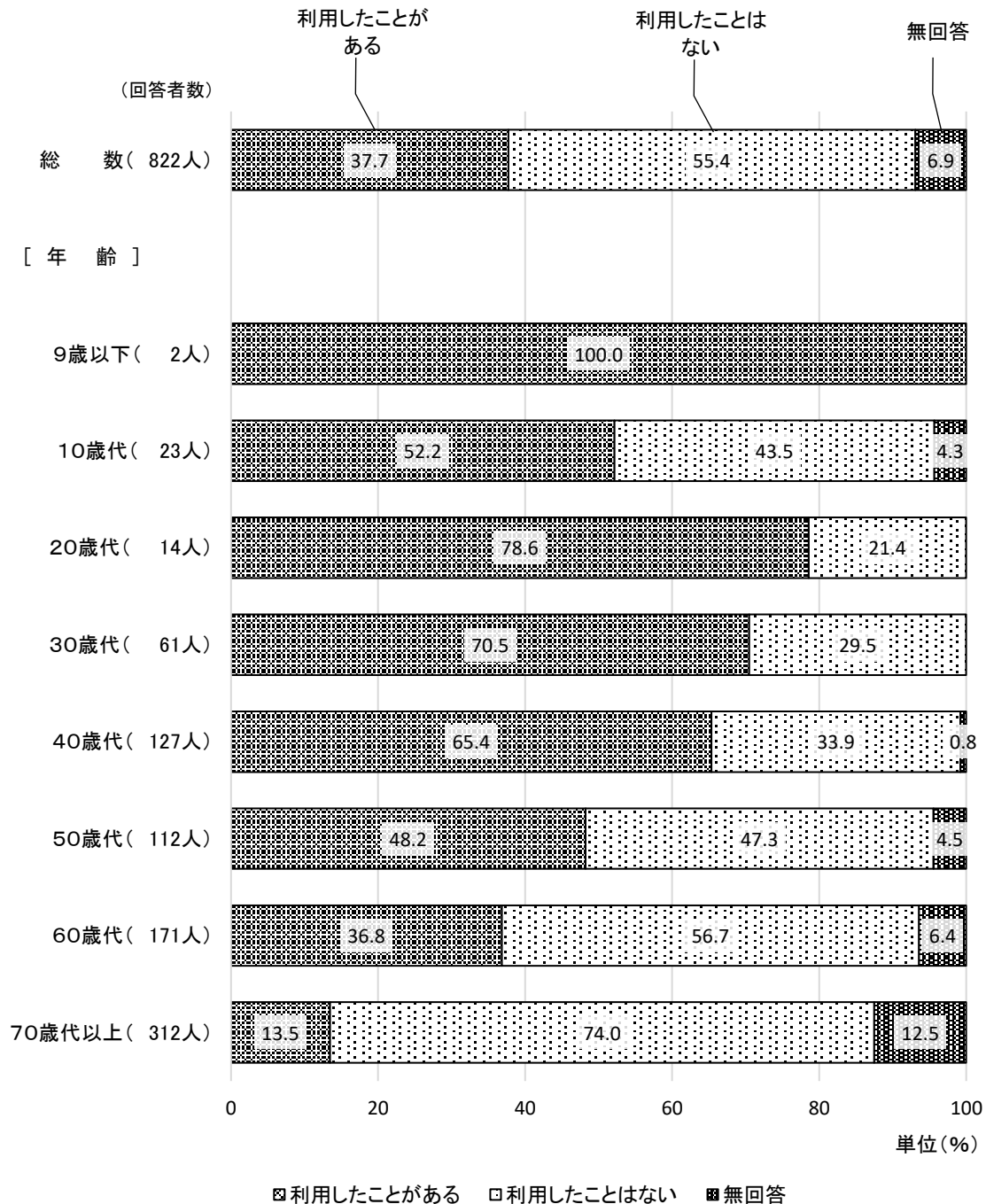
問11で「利用しづらい」と回答した人のうち、3割以上が「午前9時30分以前も開館してほしい」と回答している。

問13 開館時間を延長する場合、あなたは、その時間帯をどのように利用しますか。(○印は1つ)



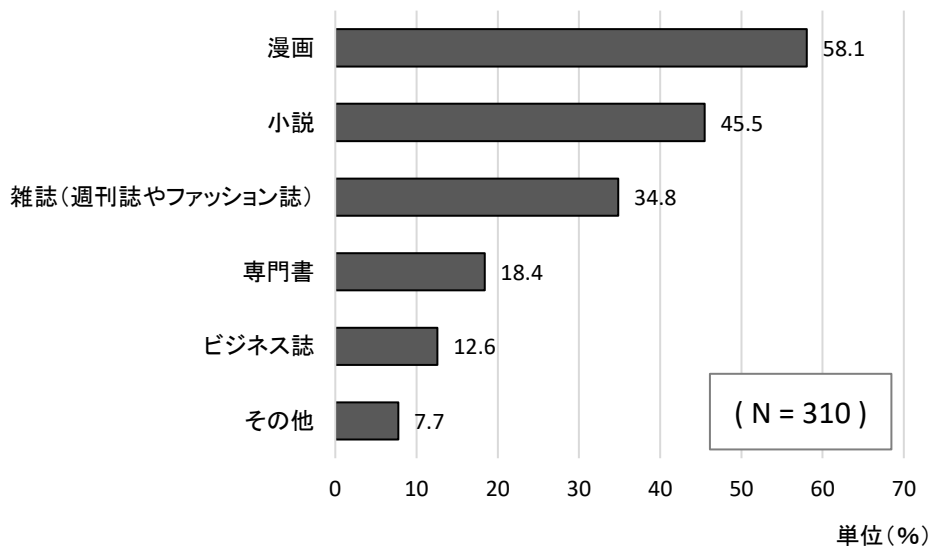
問11で「利用しづらい」と回答した人の、開館時間を延長した場合の利用目的は、約6割の人にとって「本や雑誌、CD・DVD等を借りる・返す」である。

問14 図書館に限らず、あなたは今までに電子書籍を利用して本を読んだことがありますか。読んだことがある方はどのようなジャンルの本を読みますか。(〇印はいくつでも)



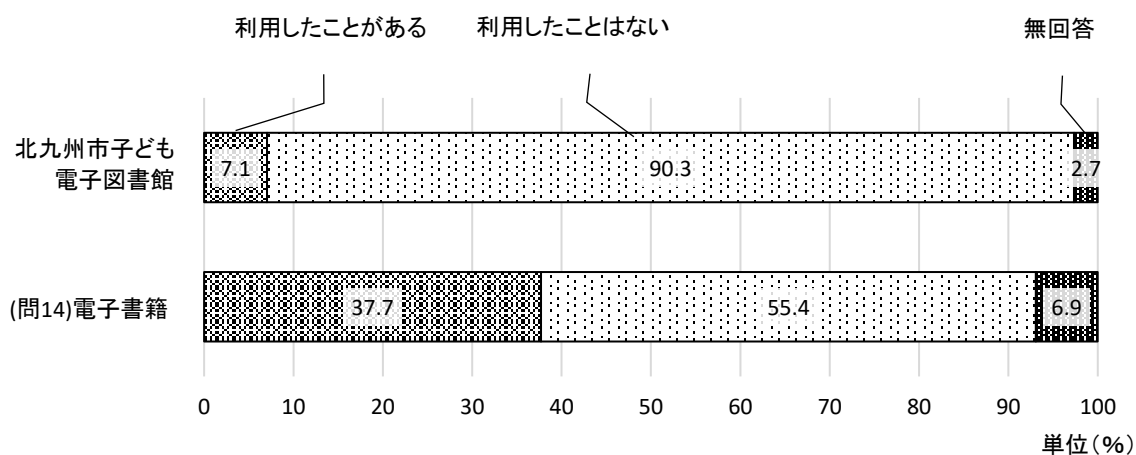
電子書籍の利用については、「利用したことはない」が「利用したことがある」をやや上回っている。

年齢別で見ると、20歳代以降、年代が上がるにつれて「利用したことがない」という人の割合が高くなる傾向にある。



電子書籍を「利用したことがある」と回答した人が利用する電子書籍のジャンルは、「漫画」が最も多く、次いで「小説」、「雑誌（週刊誌やファッション誌）」となっている。

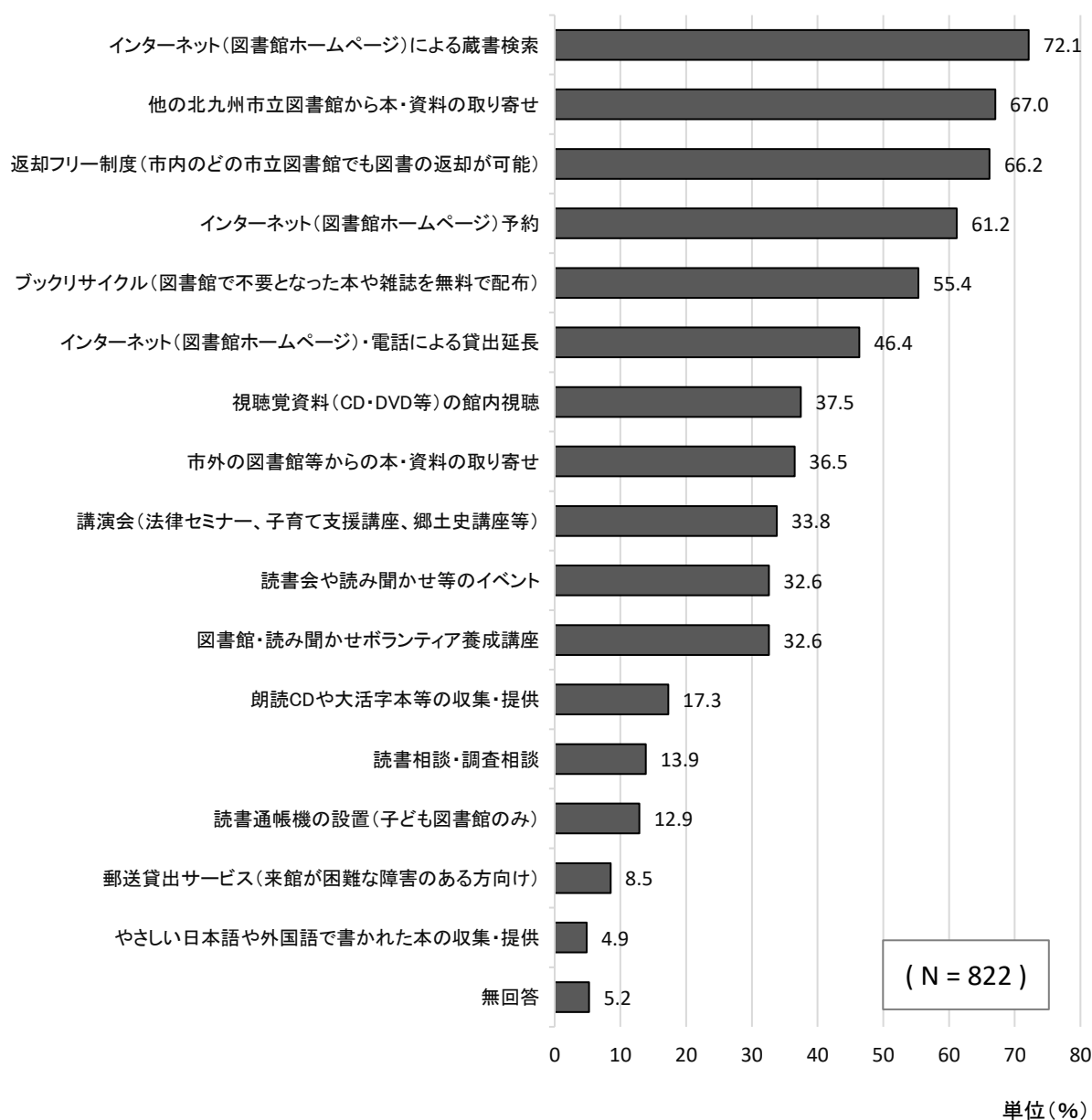
問15 市立図書館では、令和3年度に「北九州市子ども電子図書館」を開館し、子ども向けの電子書籍が利用できるようになりました（大人も利用可）。あなたは「北九州市子ども電子図書館」を利用したことがありますか。（○印は1つ）



北九州市子ども電子図書館の利用経験については、全体の9割以上が「利用したことはない」と回答している。

電子書籍を「利用したことがある」と回答した人の割合に比べると、北九州市子ども電子図書館の利用経験がある人の割合は低い傾向となっている。

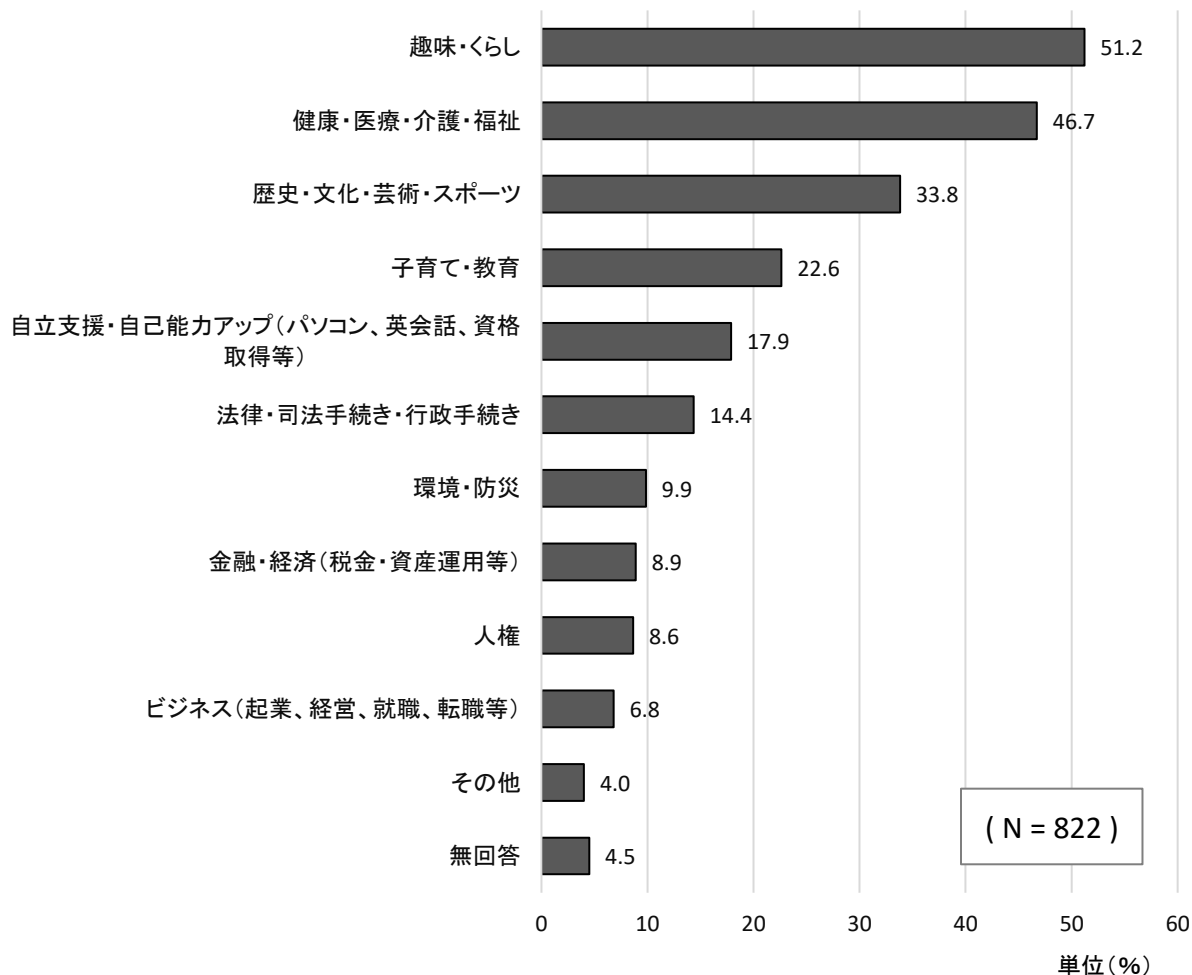
問16 市立図書館では次のようなことを行っています。知っているものを選んでください。(○印はいくつでも)



市立図書館の取組の認知度については、「インターネット(図書館ホームページ)による蔵書検索」が7割以上と最も多く、他にも「他の北九州市立図書館から本・資料の取り寄せ」、「返却フリー制度(市内のどの市立図書館でも図書の返却が可能)」、「インターネット(図書館ホームページ)予約」、「ブックリサイクル(図書館で不要となった本や雑誌を無料で配布)」は5割以上の人に知られている。

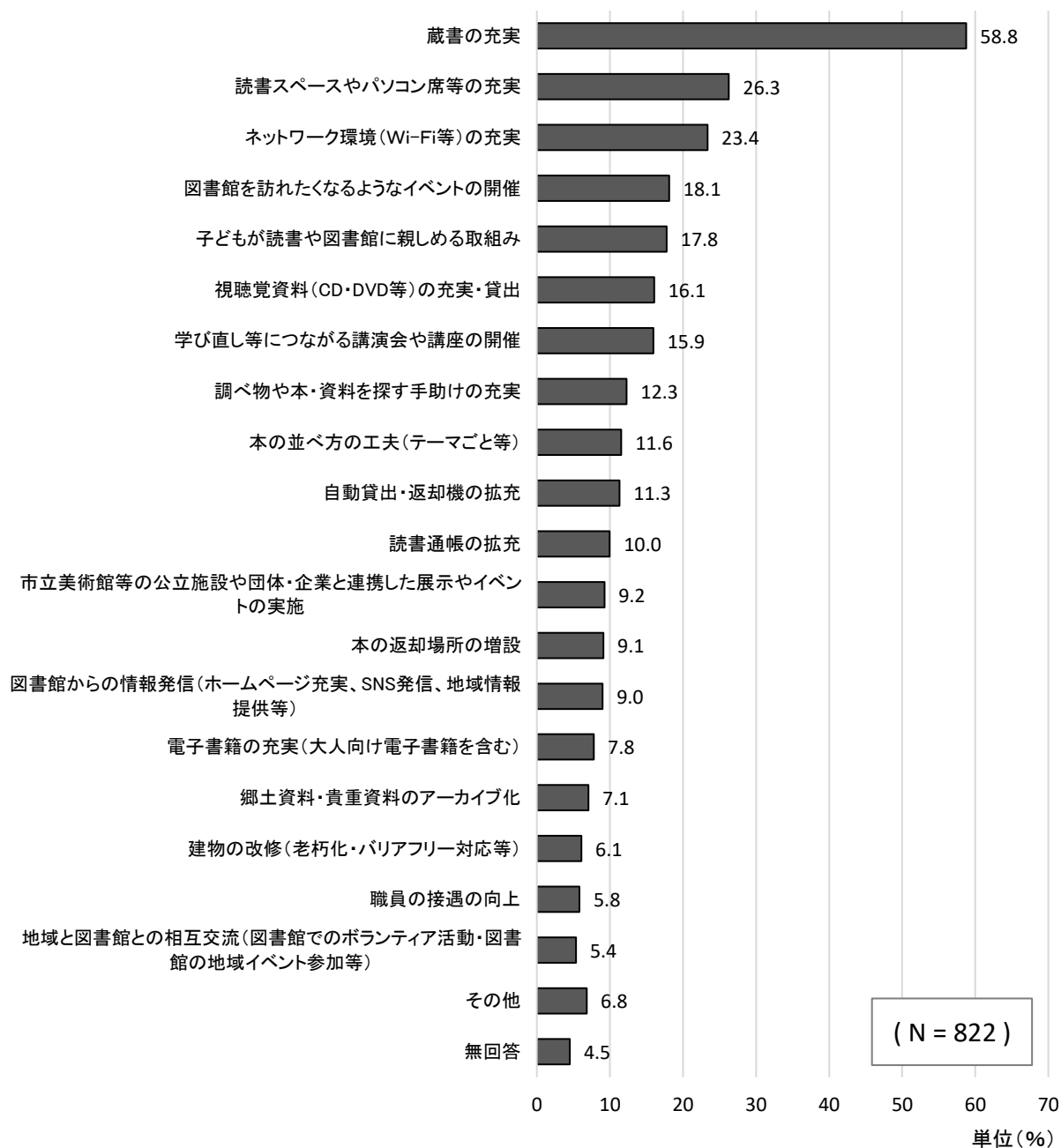
一方で、「郵送貸出サービス(来館が困難な障害のある方向け)」、「やさしい日本語や外国語で書かれた本の収集・提供」については10%未満と認知度が低い傾向にある。

問17 市立図書館では、個人や地域が抱える課題の解決を支援するため、関連図書コーナーや講演会等の充実を目指しています。あなたは、どのような分野の充実を希望しますか。(〇印は3つまで)



充実を希望する分野については、「趣味・くらし」が最も多く、次いで「健康・医療・介護・福祉」、「歴史・文化・芸術・スポーツ」となっている。

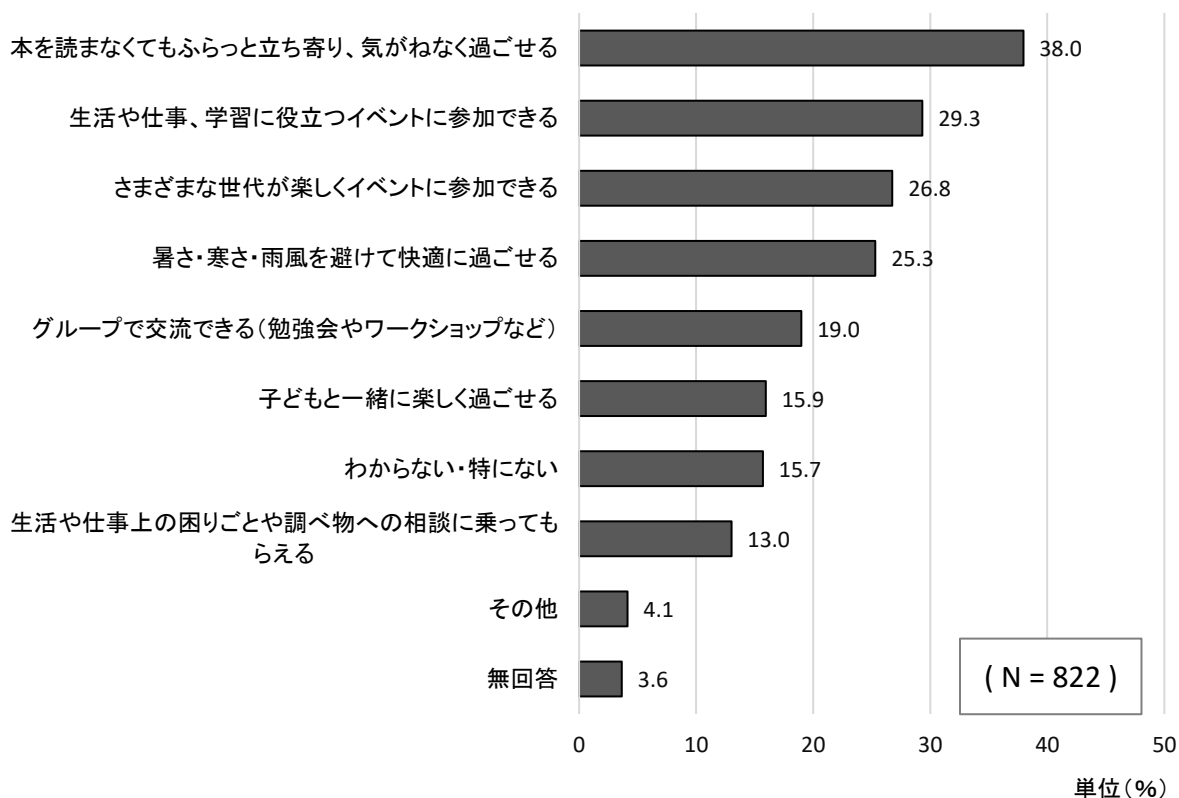
問18 市立図書館を今後さらに利用しやすくするために、あなたは図書館にどのようなことを求めますか。(○印は5つまで)



今後、市立図書館に求めることについては、「蔵書の充実」の割合が5割以上と最も高く、次いで多いのが「読書スペースやパソコン席等の充実」、「ネットワーク環境(Wi-Fi等)の充実」となっている。

「その他」として、「足腰に負担がかかるので、本棚の下段は取り出しにくい」、「図書館内を快適な室温にしてもらいたい(特に夏場)」、「食事ができる場所が欲しい」などの施設・設備の改善に関する事、「無料の相互貸借エリアの拡大してほしい」、「ブックソムリエを置いてほしい」、「団体貸し出しもインターネット予約できるようにしてほしい」などのサービスの改善などに関する事などがある。

問19 近年、図書館は、「本等を読める・借りられる」「調べ物ができる」ことに加え、新しい役割を担うことも期待されています。あなたは、図書館でどんなことができたらいいと思いますか。(〇印は3つまで)



「本等を読める・借りられる」、「調べ物ができる」以外に、市立図書館でできたらよいと思うことについては、「本を読まなくてもふらっと立ち寄り、気がねなく過ごせる」の割合が最も高く、次いで多いのが「生活や仕事、学習に役立つイベントに参加できる」、「さまざまな世代が楽しくイベントに参加できる」となっている。

「その他」として、「インターネットを使って作業できる環境があるとよい」、「子どもが図書館で宿題ができるスペースがあればよい」などの学習等の支援に関すること、「不要になった個人の蔵書の活用に関する新たなシステムを構築してほしい」、「フリーマーケットの開催をしてほしい」など図書館の新しい役割に関することなどがある。

問20 市立図書館に関して、何か意見があればご記入ください。

市立図書館に関する意見を以下の4つに分類し、それぞれ主なものを掲載する。

1. 図書館の環境と設備に関する意見

「土日祝日も平日通りの開館時間にしてほしい」、「空調を効かせて、快適な空間にしてほしい」、「男性トイレにおむつ替えスペースを設置してほしい」、「Wi-Fiが利用できる環境を整えてほしい」、「エレベーターの故障や雨漏りなどは早く修繕してほしい」、「中央図書館は素敵な建物なので、もっと市内・市外にアピールして観光客が訪れる場所にしてほしい」などの意見がある。

2. 図書館のサービスに関する意見

「もっと本やCD・DVDをたくさん買ってほしい」、「子どもが好きな本に出会うために、子どもでもわかりやすい紹介の仕方を工夫してほしい」、「読書通帳機を大人にも導入してほしい」、「市立学校だけでなく、私立や県立の学校の支援にももっと力を入れてほしい」、「図書館を利用しない人が気軽に利用したくなるような発信が行われるとさらに良いと感じる」などの意見がある。

3. 図書館職員の対応に関する意見

「図書館の職員の対応がとても素晴らしく、探している本の相談や子どもたちの興味のある本をピックアップしてもらっている」、「職員のおすすめコーナーも手が込んでいて楽しくて、職員の気持ちが伝わってくる」という高評価の意見が多い一方で、「対応が厳しい職員がたまにいて、その人がカウンターにいると時間をずらす場合もある」、「一人感じが悪いと全体の評価が落ちるので、職員の教育もしっかりやっていただきたい」などの意見もある。

4. 図書館の位置とアクセスに関する意見

「家から図書館までかなり距離がある」、「受け取りや返却が区役所や市民センターでできたらありがたい」、「駐車料金が必要なので、ゆっくりと過ごせない」、「高齢になり車を使えなくなったときには不便だ」などの意見がある。

調 査 票

「これからの図書館のあり方」に関するアンケート

令和5年8月
北九州市教育委員会

北九州市教育委員会では、北九州市立図書館（以下「市立図書館」といいます。）をより利用しやすく、また、より多くの方に利用される図書館とするため、これからの図書館のあり方についての検討を進めています。

そこで、市民の皆さまが市立図書館をどのように利用し、どのような要望をお持ちかを把握するため、このアンケートを通じてご意見をいただき、検討の参考とさせていただきます。

大変お手数ではございますが、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、ご記入いただいた内容については、上記の目的以外に使用することはありません。

【 ご記入にあたって 】

- 1 このアンケートは、無記名で記入してください。
- 2 回答は、各設問の指示に従って進み、該当する番号に○印をお願いします。
質問番号の左に*印のある項目は、必須回答の質問です。
- 3 各設問で、その他を回答された方は、その内容を具体的に()内にご記入ください。
- 4 黒か青の筆記用具を使用してください。
- 5 ご記入後は、窓口の職員へお渡しください。

- ※ この調査は、調査機関の(株)プラスアドグループに委託して実施いたしております。
- ※ アンケート集計結果は、後日市立図書館のホームページ上にて公表する予定です。
- ※ この調査票の内容についてご不明の点がございましたら、下記へお問い合わせください。

北九州市教育委員会中央図書館奉仕課 電話：571-1481

*問1 あなたは、電子書籍も含めて月に何冊くらいの本（雑誌以外）を読みますか。
(○印は1つ)

※あなたがあなた自身のために読む本を対象とし、他の人に読み聞かせる本は含みません。

- 1 10冊以上
- 2 7～9冊
- 3 4～6冊
- 4 1～3冊
- 5 0冊（読まない）

*問2 あなたは、何かをくわしく知りたいときに、どうやって調べていますか。
利用頻度の高いものを2つまで選んでください。(○印は2つまで)

- 1 本や雑誌で調べる
- 2 インターネットを利用する
- 3 他人に聞く
- 4 テレビやラジオを利用する
- 5 SNS（ツイッター・インスタグラム等）を利用する
- 6 その他（具体的に)

*問3 あなたは、本や雑誌を読みたいとき、どのような方法をとりますか。(○印は1つ)

- 1 図書館や市民センターを利用する
- 2 書店や通販サイト等で購入する
- 3 電子図書館を利用する
- 4 電子図書館以外で無料公開されている電子書籍を見る
- 5 電子書籍を購入する
- 6 他人から借りる・もらう
- 7 本や雑誌は読まない
- 8 その他（具体的に)

*問4 あなたが、主に利用する図書館はどこですか。(○印は2つまで)

1 中央図書館	11 折尾分館
2 子ども図書館	12 八幡南分館
3 門司図書館	13 八幡西図書館
4 大里分館	14 戸畑図書館
5 新門司分館	15 男女共同参画センター・ムーブ図書・情報室
6 小倉南図書館	16 北九州学術研究都市学術情報センター
7 曾根分館（そねっと）	17 市民センター等（ひまわり文庫）
8 若松図書館	18 上記（1～17）以外の図書館
9 島郷分館	
10 八幡図書館	19 図書館は利用しない

*問5 あなたは、どのくらい市立図書館（問4の選択肢1～17）を利用していますか。
（○印は1つ）

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1～3回程度
- 3 月に1～3回程度
- 4 年に数回程度
- 5 ほとんど利用しない
- 6 全く利用しない 【⇒問10へ】

問6 問4で、その図書館を選ぶ理由は何ですか。（○印はいくつでも）

- 1 自宅から近い
- 2 会社・学校から近い
- 3 通勤・通学の途中や、買い物に行く際に便利な場所にある
- 4 車で行きやすい
- 5 駐車場がある
- 6 施設がきれい、利用しやすい
- 7 見たい本や雑誌、CD・DVD等がある
- 8 読書通帳機がある
- 9 雰囲気又は居心地がよい
- 10 職員の対応がよい
- 11 その他（具体的に)

問7 あなたは、主にどのような目的で図書館を利用していますか。（○印は5つまで）

- 1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す
- 2 本を読む
- 3 雑誌を読む
- 4 新聞を読む
- 5 CD・DVD等を館内で視聴する
- 6 調べ物をする
- 7 学習室を利用する・自習をする
- 8 子どもと過ごす
- 9 催し物に参加する
- 10 のんびりする
- 11 図書館でボランティアをする（読み聞かせ等を含む）
- 12 カフェを利用する
- 13 その他（具体的に)

問8 問4で選んだ図書館での平均滞在時間は次のどれに当てはまりますか。(○印は1つ)

- 1 30分未満
- 2 30分～1時間未満
- 3 1時間～2時間未満
- 4 半日くらい
- 5 ほぼ1日

問9 問7で「1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」と回答した方について、あなたは借りた本や雑誌を主にどこで返却していますか。(○印は1つ)

※CD・DVDは借りた図書館の窓口でしか返せません。

- 1 借りた図書館の窓口
- 2 借りた図書館の返却ポスト
- 3 借りた図書館とは別の図書館の窓口・返却ポスト
- 4 小倉駅の返却ボックス
- 5 黒崎駅(コムシティ前)の返却ボックス
- 6 その他(具体的に)

問10 問5で市立図書館を「5 ほとんど利用しない」「6 全く利用しない」と回答された方について、あなたが、市立図書館を利用しない理由は何ですか。(○印は3つまで)

- 1 本や図書館に興味がない
- 2 図書館に行く時間(暇)がない
- 3 借りたり、返したりするのが面倒
- 4 図書館が近くにない
- 5 交通の便が悪い
- 6 駐車場が少ない
- 7 図書館の場所を知らない
- 8 読みたい本がない
- 9 本(電子書籍を含む)は書店等で購入しているので行く必要がない
- 10 人が読んだ本は読みたくない
- 11 インターネットを利用して調べ物をしているので行く必要がない
- 12 図書館の利用の仕方や図書館でやっていることがわからない
- 13 面白いイベントがない
- 14 子どもを連れていきにくい
- 15 自分の学校の図書館や市外の図書館を利用している
- 16 その他(具体的に)

現在、市立図書館は、平日（火～金曜日）は午前9時30分から午後7時まで、
土日・祝日は午前9時30分から午後6時まで開館しています。

*問11 あなたは、現在の開館時間について、利用しづらさを感じますか。（○印は1つ）

- 1 特に感じない 【⇒問14へ】
- 2 利用しづらい 【⇒問12へ】

問12 現在の開館時間について「2 利用しづらい」と回答された方は、市立図書館の開館時間について、どう思われますか。（○印は1つ）

- 1 午前9時30分以前も開館してほしい
- 2 午後8時まで開館してほしい
- 3 午後9時まで開館してほしい
- 4 その他（具体的に _____）

問13 開館時間を延長する場合、あなたは、その時間帯をどのように利用しますか。（○印は1つ）

- 1 本や雑誌、CD・DVD等を借りる・返す
- 2 本や雑誌、CD・DVD等を館内で読む・視聴する
- 3 調べ物をする
- 4 学習室を利用する・自習をする
- 5 その他（具体的に _____）

*問14 図書館に限らず、あなたは今までに電子書籍を利用して本を読んだことがありますか。読んだことがある方はどのようなジャンルの本を読みますか。（○印はいくつでも）

- 1 小説
- 2 漫画
- 3 雑誌（週刊誌やファッション誌）
- 4 ビジネス誌
- 5 専門書
- 6 利用したことはない
- 7 その他（具体的に _____）

*問15 市立図書館では、令和3年度に「北九州市子ども電子図書館」を開館し、子ども向けの電子書籍が利用できるようになりました（大人も利用可）。

あなたは「北九州市子ども電子図書館」を利用したことがありますか。（○印は1つ）

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはない

*問16 市立図書館では次のようなことを行っています。知っているものを選んでください。（○印はいくつでも）

- 1 インターネット（図書館ホームページ）による蔵書検索
- 2 インターネット（図書館ホームページ）予約
- 3 インターネット（図書館ホームページ）・電話による貸出延長
- 4 返却フリー制度（市内のどの市立図書館でも図書の返却が可能）
- 5 講演会（法律セミナー、子育て支援講座、郷土史講座等）
- 6 図書館・読み聞かせボランティア養成講座
- 7 ブックリサイクル（図書館で不要となった本や雑誌を無料で配布）
- 8 視聴覚資料（CD・DVD等）の館内視聴
- 9 朗読CDや大活字本等の収集・提供
- 10 他の北九州市立図書館からの本・資料の取り寄せ
- 11 市外の図書館等からの本・資料の取り寄せ
- 12 読書相談・調査相談
- 13 郵送貸出サービス（来館が困難な障害のある方向け）
- 14 やさしい日本語や外国語で書かれた本の収集・提供
- 15 読書通帳機の設置（子ども図書館のみ）
- 16 読書会や読み聞かせ等のイベント

*問17 市立図書館では、個人や地域が抱える課題の解決を支援するため、関連図書コーナーや講演会等の充実を目指しています。あなたは、どのような分野の充実を希望しますか。（○印は3つまで）

- 1 人権
- 2 子育て・教育
- 3 健康・医療・介護・福祉
- 4 ビジネス（起業、経営、就職、転職等）
- 5 自立支援・自己能力アップ（パソコン、英会話、資格取得等）
- 6 法律・司法手続き・行政手続き
- 7 趣味・くらし
- 8 環境・防災
- 9 金融・経済（税金・資産運用等）
- 10 歴史・文化・芸術・スポーツ
- 11 その他（具体的に

)

*問18 市立図書館を今後さらに利用しやすくするために、あなたは図書館にどのようなことを求めますか。(○印は5つまで)

- 1 読書スペースやパソコン席等の充実
- 2 ネットワーク環境(Wi-Fi等)の充実
- 3 蔵書の充実
- 4 視聴覚資料(CD・DVD等)の充実・貸出
- 5 電子書籍の充実(大人向け電子書籍を含む)
- 6 本の並べ方の工夫(テーマごと等)
- 7 郷土資料・貴重資料のアーカイブ化
(アーカイブ化=資料をデジタルデータで収集・保存し、Web上で見られるようにすること)
- 8 調べ物や本・資料を探す手助けの充実
- 9 図書館からの情報発信(ホームページ充実、SNS発信、地域情報提供等)
- 10 図書館を訪れたいようなイベントの開催
- 11 学び直し等につながる講演会や講座の開催
- 12 本の返却場所の増設
- 13 自動貸出・返却機の拡充
- 14 読書通帳の拡充
- 15 建物の改修(老朽化・バリアフリー対応等)
- 16 地域と図書館との相互交流(図書館でのボランティア活動・図書館の地域イベント参加等)
- 17 市立美術館等の公立施設や団体・企業と連携した展示やイベントの実施
- 18 子どもが読書や図書館に親しめる取組み
- 19 職員の接遇の向上
- 20 その他(具体的に)

*問19 近年、図書館は、「本を読める・借りられる」「調べ物ができる」ことに加え、新しい役割を担うことも期待されています。あなたは、図書館でどんなことができたらいいと思いますか。(○印は3つまで)

- 1 グループで交流できる(勉強会やワークショップなど)
- 2 子どもと一緒に楽しく過ごせる
- 3 さまざまな世代が楽しくイベントに参加できる
- 4 生活や仕事、学習に役立つイベントに参加できる
- 5 本を読まなくてもふらっと立ち寄り、気がねなく過ごせる
- 6 暑さ・寒さ・風雨を避けて快適に過ごせる
- 7 生活や仕事上の困りごとや調べ物への相談に乗ってもらえる
- 8 わからない・特になし
- 9 その他(具体的に)

問20 市立図書館に関して、何か意見があればご記入ください。

〔自由意見欄〕

※ 最後にあなた自身のことについておたずねします。
該当するものを選び、番号を○で囲んでください。

F1 あなたの年齢

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1 9歳以下 | 2 10歳代 | 3 20歳代 |
| 4 30歳代 | 5 40歳代 | 6 50歳代 |
| 7 60歳代 | 8 70歳代以上 | |

F2 あなたの居住地

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1 門司区 | 2 小倉北区 | 3 小倉南区 |
| 4 若松区 | 5 八幡東区 | 6 八幡西区 |
| 7 戸畑区 | 8 市外 | |

F3 あなたの職業

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 自営業・自由業 | 2 会社員 | 3 公務員・教員 |
| 4 農・林・漁業 | 5 主婦・主夫（専業） | 6 児童・生徒・学生 |
| 7 パート・アルバイト | 8 無職 | 9 その他（ ） |

ご協力ありがとうございました。



（お願い）

もう一度、記入もれや書き間違いがないかどうか、ご確認をお願いします（質問番号の左に*印のある項目は、全員回答の質問です）。

ご確認をおえられましたら、この回答用紙を窓口の職員へお渡ししてください。